



山本宗補さん 写真展と講演会

写真展：戦後はまだ ～刻まれた加害と被害の記憶～

講演会：戦争も原子力発電も国策 繰り返される棄民を考える

《写真展》 日時：2021年2月19日(金) 午後1時～午後5時
2021年2月20日(土)～21日(日) 午前9時～午後5時
会場：三鷹市公会堂 さんさん館 展示室1 (地図参照)

《講演会》 日時：2021年2月21日(日) 午後1時半～午後4時
(定員60名、申込不要)
会場：三鷹市公会堂 さんさん館 多目的会議室
※中国語の通訳が入ります

戦後75年が経過したいま、戦争のこと、戦争に至る道筋を私たちは認識しているのでしょうか。長年、戦争の記憶のみならず、世界各地の、虐げられ、苦渋に満ちた体験をされている人々に焦点を当て、インタビューと写真撮影をしてこられた山本宗補さんの写真展と講演会を開催します。写真展では、写真集『戦後はまだ…』から約25点を展示予定。

新型コロナ対策とご協力をお願い

○参加者はマスクの着用をお願い致します。 ○発熱や咳などの症状のある方は参加をお控えください。

山本宗補さん プロフィール

1953年長野県生まれ。
フォトジャーナリスト。



東南アジアや中東を取材し、老いや戦争の記憶を追い、3・11後の被災地を撮り続ける。

主著に『戦後はまだ…刻まれた加害と被害の記憶』(平和協同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞)、『鎮魂と抗い 3・11後の人びと』、共著に『なによすべ詩と写真でつづる 3・11』、『父・水上勉をあるく』など多数。



会場：三鷹市公会堂 さんさん館 (住所：三鷹市野崎1-1-1)へのご案内

- JR 三鷹駅 南口7番バスのりばから鷹54新川団地経由仙川行き、晃華学園東行き乗車(「三鷹市役所前」バス停下車)
- JR 吉祥寺駅 公園口3番バスのりばから吉01<境92>武蔵境駅南口行き、または4番バスのりばから吉06調布駅北口行き乗車(「三鷹市役所前」バス停下車)
- 京王線調布駅 北口11番または12番バスのりばから吉06<吉14>吉祥寺駅行き乗車(「三鷹市役所前」バス停下車)